平成27年度　第3回　文部科学大臣杯争奪

全日本学生バドミントン ミックスダブルス選手権大会

期日：2015年(平成27年)8月15日 (土) ～ 16日 (日)
会場：日本体育大学健志台キャンパス 米本記念体育館

All Japan student badminton mixed doubles championship

主催：公益財団法人　日本バドミントン協会、全日本学生バドミントン連盟
主管：関東学生バドミントン連盟、神奈川県バドミントン協会
後援：文部科学省、神奈川県、神奈川県教育委員会
公益財団法人神奈川県体育協会、横浜市、横浜市体育協会
協賛：ヨネックス株式会社、ミズノ株式会社、薫風スポーツ株式会社
(株)ベースボールマガジン社

目　　次

大会次第 …… 02
ごあいさつ …… 03
大会役員 …… 11
競技役員 …… 13
大会要項 …… 14
競技・審判上の注意 …… 16
大会日程 …… 18
タイムテーブル …… 19
組合せ …… 20
選手名簿 …… 21
大会記録 …… 22
過去の成績 …… 24
歴代委員長 …… 25
主管学連紹介 …… 26
会場案内図 …… 27

大　会　次　第

Ⅰ．代表者会議　　8月15日(土)　9：00～　　日本体育大学健志台キャンパス　米本記念体育館内視聴覚室

1.あ　い　さ　つ	大会委員長	全日本学生バドミントン連盟委員長	山口　颯
2.競技、審判上の注意	競技役員長	日本バドミントン協会公認レフェリー	江口　明
3.棄　権、　訂　正	大会副委員長	関東学生バドミントン連盟委員長	天野　祐作
4.諸　　注　　意		関東学生バドミントン連盟委員長	天野　祐作
⑴試合会場について			
⑵そ　の　他			

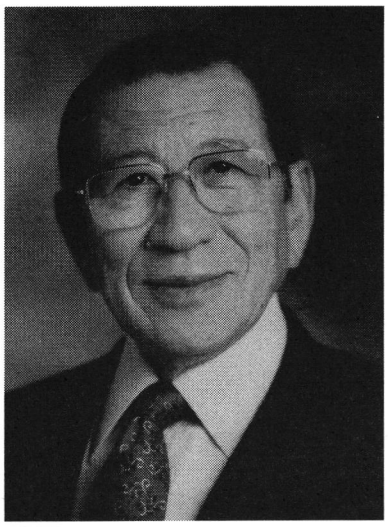
Ⅱ．開会式　　8月15日(土)　10：00～　　日本体育大学健志台キャンパス　米本記念体育館

1.開　式　通　告	司　　会	関東学生バドミントン連盟常任委員	清川　里香
2.開　会　宣　言	大会委員長	全日本学生バドミントン連盟委員長	山口　颯
3.開　会　の　挨　拶	大　会　会　長	全日本学生バドミントン連盟会長	関根　義雄
4.歓　迎　の　挨　拶	大会副会長	関東学生バドミントン連盟会長	宮崎　重勝
5.選　手　宣　誓		日本体育大学	松村　健太 関町理紗子
6.閉　式　通　告	司　　会	関東学生バドミントン連盟	清川　里香

Ⅲ．閉会式　　8月16日(日)　決勝戦終了後　　日本体育大学健志台キャンパス　米本記念体育館

1.開　式　通　告	司　　会	関東学生バドミントン連盟常任委員	井出　陽子
2.成　績　発　表	競技役員長	日本バドミントン協会公認レフェリー	江口　明
3.表　　彰	大　会　会　長	全日本学生バドミントン連盟会長	関根　義雄
4.閉　会　の　挨　拶	大　会　会　長	全日本学生バドミントン連盟会長	関根　義雄
5.閉　会　宣　言	大会副委員長	関東学生バドミントン連盟委員長	天野　祐作
6.閉　式　通　告	司　　会	関東学生バドミントン連盟常任委員	井出　陽子

ごあいさつ



（公財）日本バドミントン協会

会長 **綿貫民輔**

第３回「全日本学生バドミントンミックスダブルス選手権大会」を昨年に引き続き平成27年8月15、16日にスポーツの伝統校である日本体育大学健志台キャンパスにおいて開催されますことは私の深い慶びとするところであり、心よりお祝い申し上げます。

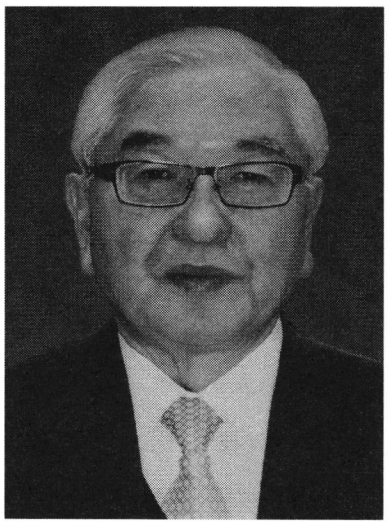
本大会では、参加選手は少数精鋭ですが学生のトップクラスの選手だけが参加できる大会です。

現在の日本バドミントンの競技力はたいへん高くなり、スディルマンカップでは準優勝を果たし日本の総合力の向上を世界に示してくれました。

本大会は日本のミックスダブルスの競技力向上に有効な大会になると思います。参加選手の頑張り・活躍を期待します。

最後になりますが本大会の開催にあたり格別なご支援、ご協力を賜りました関係者各位に深く感謝とお礼を申し上げご挨拶といたします。

ごあいさつ



全日本学生バドミントン連盟

会長 **関根義雄**

第３回「全日本学生バドミントンミックスダブルス選手権大会」が公益財団法人日本バドミントン協会の主催大会として、平成27年８月15日、16日に日本体育大学健志台キャンパスにおいて開催できますことは誠に慶ばしいかぎりです。

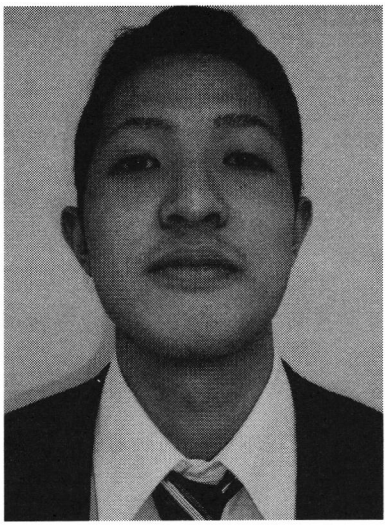
本年から平成26年度第65回全日本学生バドミントン選手権大会男女ダブルスベスト32以上の選手に、男女シングルでもベスト32以上の選手に参加資格が与えられました。また前年度本大会ベスト８入賞選手にも、参加資格が与えられ、より多くの選手に出場の機会を増やしました。

本大会ベスト４以上のペアには全日本総合バドミントン選手権大会本戦に、ベスト８以上のペアには同大会の予選に出場資格が与えられます。

日本のバドミントンの競技力の向上は世界が認めるところですが、ミックスダブルスの競技力はもう一歩と云う状況でしたが、５月10日から17日まで中国ドンガンで開催されたスディルマン杯準決勝の対韓国戦において２対２で最後のミックス勝負となり今回初めてミックススペシャリストとして選ばれた数野健太・栗原文音組がミックス強国の韓国に勝ち、銀メダルを獲得してくれ、ミックスダブルスにおいて新たなページを加えてくれました。

本大会は学生界のミックスダブルスの競技力向上、ひいては全日本ミックスダブルスの競技力向上を目標として開催される大会です。選手のみなさまにおかれましては、この目標達成を目指し頑張って頂きたく存じます。

最後になりますが、本大会の開催にあたり、多大なご支援、ご協力を賜りました関係各位の皆様に感謝申し上げ挨拶と致します。



全日本学生バドミントン連盟

委員長 **山口 楓**

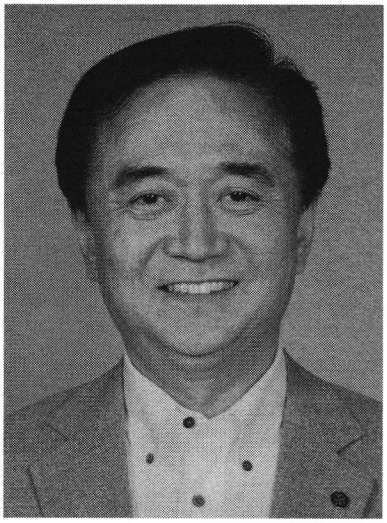
文部科学大臣杯争奪第３回全日本学生バドミントンミックスダブルス選手権大会がここ神奈川県横浜市で開催されることを、誠に慶ばしく思います。

本大会は昨年度の全日本学生バドミントン選手権大会のシングルス、ダブルスベスト32を勝ち抜いた選手、各地区の推薦を受けた選手が一堂に会し、学生バドミントン界での日本一を決める名実ともに権威のある大会です。選手の皆さんは正々堂々とプレーして頂きたいと思います。

私たち全日本学生バドミントン連盟といたしましては、選手の皆様が全力で試合に臨めるよう努力する次第であります。練習の成果を遺憾なく発揮され、どのコートにおいても熱戦が繰り広げられることを期待しております。

最後になりましたが、本大会の開催にあたり、多大な支援、ご協力いただきました関係者様に厚く御礼申し上げ、私の挨拶とさせていただきます。

ごあいさつ



神奈川県知事

黒岩祐治

「第３回全日本学生バドミントンミックスダブルス選手権大会」が本県において盛大に開催されますことを、心よりお喜び申し上げます。また、全国各地からお集まりの選手・役員並びに関係者の皆様を、910万県民を代表して心から歓迎いたします。

バドミントンのミックスダブルスは、男女の混合ペアが、お互いの強みを最大限引き出すことが求められる種目であり、本大会はその学生日本一を決める大会であると伺っております。

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、国内のスポーツへの関心が大変高まっています。バドミントン競技においても、昨年の「第28回トマス杯」男子優勝や、「第25回ユーバー杯」女子準優勝に続き、本年５月に開催された、第14回世界国別対抗バドミントン選手権「スディルマンカップ2015」で、日本代表が準優勝に輝き、大きな話題になったことは、記憶に新しいところです。

このような盛り上がりの中、本大会が神奈川において開催されますことは、多くの県民が身近にトップレベルの競技に触れる機会を与え、広く県内のバドミントン競技の普及・向上にもつながるものと期待しております。

選手の皆さん、日々の練習の成果を存分に発揮し、素晴らしい試合を見せていただくとともに、大会を通じて、バドミントンの高みを目指す全国の仲間達との交流を深め、充実した大会にしてください。

結びに、大会の開催にご尽力されました全日本学生バドミントン連盟をはじめ、関係団体の皆様に深く敬意を表しますとともに、大会のご成功を心からお祈り申し上げ、歓迎の言葉といたします。



横浜市長

林　文子

全国からお集まりの皆さま、ようこそ横浜へお越しくださいました。「第３回全日本学生バドミントンミックスダブルス選手権大会」が盛大に開催されますことを心よりお祝い申し上げます。

皆さまが試合を繰り広げるここ横浜は、バドミントン日本発祥の地であり、1934年には日本で最初の市民大会が横浜で開催されたと言われています。このように、横浜に縁の深いスポーツの全国大会が開催されますことを大変嬉しく思います。

バドミントン競技は、打ち方によって様々な緩急をつけたショットが打ち分けられたり、対戦相手との駆け引きが複雑であるなど、高度な技術を要すると伺っております。選手の皆さまの中には、本日の大会を学生生活の集大成と位置付けている方もいらっしゃると思いますが、ペアの方と力を合わせ、これまでの練習の成果を思う存分発揮してください。

また、バドミントンは、瞬発力や持久力が必要な大変激しいスポーツです。本大会は、暑い時期の試合になりますので、体調や怪我には十分気を付けてプレーをしていただきたいと思います。そして、本大会が皆さまにとって、心に残る素晴らしい大会となることを願っています。

最後に、本大会の開催に御尽力された関係者の皆様に敬意を表しますとともに、大会の御成功をお祈りいたします。

ごあいさつ



神奈川県バドミントン協会

会長 **羽隅弘治**

第３回全日本学生バドミントンミックスダブルス選手権大会が、３年連続当県横浜市で開催される事はたいへん喜ばしく、全国のトッププレーヤーを心より歓迎します。

混合複は、高度な技術と体力、気力をパートナー共々持続し続ける事が求められる奥の深い種目として注目されています。

本大会が開催される事により、次世代を担う選手に成長され、世界に通じる選手の誕生を期待しております。

皆さんの頑張りと活躍によって日本のミックスダブルス種目の盛り上がりと強化に寄与する事を自覚して頂きながら試合に臨まれると共に、大会を通して出会いのあった仲間との親交を深め、バドミントン競技の発展につなげて頂きたいと思います。

白熱した試合が続くと思いますが、日頃の練習成果が十二分に発揮されますよう祈念します。



関東学生バドミントン連盟

会長 宮崎重勝

梅雨も明け連日暑い日が続いておりますが、第３回学生バドミントンミックスダブルス選手権大会８月15日(土)、８月16日(月)の両日、日本体育大学健志台キャンパスに於いて、関係各位の協力を得て開催の運びとなりました。

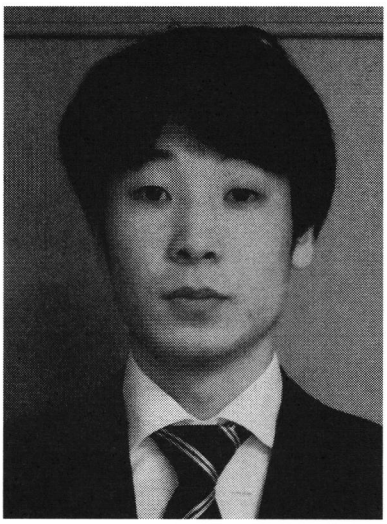
第３回ということで、全日本学生連盟(主催)、関東学生連盟(主管)も要領を得て、準備、運営、進行もスムーズに運ばれることを期待しています。

昨年のインカレ男女32（ダブルス）に加えて、今年度はシングルスのベスト32までエントリーできることになりました。全日本学連としてはできるだけ観客動員につながるようにといろいろと策を講じていますが、今一つ盛り上がりに欠けているのが現状です。何か良い案がございましたら、お力添えをお願いいたします。

選手の皆様はオールジャパンへの切符を手に入れるべくフェアで白熱したプレーを展開してくれるものと期待します。

最後になりましたが、大会開催にあたり、協力をいただいた全日本学生連盟、関東学生連盟の役員の皆様をはじめ関係各位にお礼申し上げて挨拶といたします。

ごあいさつ



関東学生バドミントン連盟

委員長 **天野祐作**

第３回全日本学生バドミントンミックス大会が、神奈川県横浜市において盛大に開催されることを、心からお喜び申し上げます。

本大会は、全日本総合バドミントン選手権大会の出場権をかけた大事な大会でもあります。どうか選手の皆様が健康管理に気をつけて、マナーを守り、日頃の成果を十分に発揮され、白熱した試合が繰り広げられることを期待しております。

また、本年度は、全日本学生バドミントン選手権大会が、大阪府で開催されます。今大会への出場資格も獲得できる大会であります。どうか皆様のあたたかいご声援お願い致します。

関東学生バドミントン連盟では、大会役員として選手の皆様が試合に集中できる環境になるように精一杯努力していく所存でございます。

最後になりましたが、今大会が開催されるに当たり、ご支援、ご協力いただきました関係各位の皆様に深く感謝申し上げて、あいさつとさせていただきます。

大　会　役　員

大会名誉会長	(公財)日本バドミントン協会	会長	綿貫　民輔
大会名誉副会長	全日本学生バドミントン連盟	名誉会長	堀江　繁
大会会長	全日本学生バドミントン連盟	会長	関根　義雄
大会副会長	(公財)日本バドミントン協会	副会長	福田　達雄
	(公財)日本バドミントン協会	副会長	籾井　勝人
	(公財)日本バドミントン協会	専務理事	銭谷　欽治
	全日本学生バドミントン連盟	副会長	中原　住雄
	関西学生バドミントン連盟	会長	
	全日本学生バドミントン連盟	副会長	宮崎　重勝
	関東学生バドミントン連盟	会長	
	全日本学生バドミントン連盟	副会長	遠藤　隆
	関東学生バドミントン連盟	副会長	
	全日本学生バドミントン連盟	副会長	金田　隆一
	北海道学生バドミントン連盟	会長	
	全日本学生バドミントン連盟	副会長	北見　正伸
	東北学生バドミントン連盟	会長	
	全日本学生バドミントン連盟	副会長	天野　博江
	中部学生バドミントン連盟	会長	
	全日本学生バドミントン連盟	副会長	矢野　潤
	中・四国学生バドミントン連盟	会長	
	九州学生バドミントン連盟	会長	外本　伸治
	神奈川県バドミントン協会	会長	羽隅　弘治
	(公財)日本バドミントン協会	派遣理事	関根　義雄

大会顧問	森　嘉朗	関谷　勝嗣	森田　一	林　芳正
	橋本　角市	権田　正一	原　二三雄	平田登志朗
	青木　昭二	毛利　清志	福田　武	内多小五郎
	小宮　淳宏	吹田　修一	牧野　武	村山　幸雄
	濵中　誠	福岡　幸一	岡本　武利	本郷　節生
	三宅　祐司	野村　嘉明	里見　光徳	山根　怜
	佐藤　芳郎	竹林　克彦	油井　秀男	木村　寛
	遠井　稔男	岡村　英男	川島　一郎	板垣　隆房
	星野　忠男	藤本　滋	藤原　和文	加藤　寛治
	原　紀征	鈴木　勝之	中山　紀子	藤原　航
	真壁　幹雄	野村　安忠		

大会参与	築地　孝彦	三井　裕	神戸　照	木戸　純一
	阿部　秀夫	濱中　勉		
	遠藤　隆	林　忠男	平井　克英	林　直樹

大　会　役　員

大会委員長	全日本学生バドミントン連盟	委　員　長	山口　颯
大会副委員長	全日本学生バドミントン連盟	副委員長	天野　祐作
	全日本学生バドミントン連盟	副委員長	松井　健吾
	神奈川県バドミントン協会	理　事　長	近藤　勇司

大会委員	銭谷　欽治	今井　茂満	上松　芳則	小野　理
	河崎　正紀	坂上　昭	佐竹　養一	芝　スミ子
	高橋　英夫	田部井秀郎	民谷千寿子	能登　則男
	村元　英美	森田　昇	山蔭　栄	山田順一郎
	浅岡　武	上原　信彦	千葉　健夫	
	菊地　利明	坂本　勝司	近藤　和朗	歌川　寿子
	羽隅　弘治	近藤　勇司	木下　洋一	中山　廣明
	杉田　良子	浅見　勇	桜田　豊治	五十嵐　功
	高木　真人	鶴見　和彦	鰐川　朗	木下　和代
	鈴木　唯夫	加藤みや子	井田　満男	熊切　光成
	遠藤　隆	林　忠男	平井　克英	林　直樹

競　技　役　員

レフェリー（競技役員長）	日本バドミントン協会	公認レフェリー	江口　明	
デピュティーレフェリー（総務部長）	関東学生バドミントン連盟	委員長	天野　祐作	
	全日本学生バドミントン連盟	副委員長	松井　健吾	
総務副部長	関東学生バドミントン連盟	副委員長	井出　陽子	
	関東学生バドミントン連盟	副委員長	清川　里香	
	関東学生バドミントン連盟	会計	鈴木　優里	
総務委員	山口　颯	濱崎　美夢	松井　健吾	池田　将太
	川越　愛奈	大口　雄也	鍵田　翔太	柴田　里沙
デピュティーレフェリー（競技審判部長）	日本バドミントン協会	公認レフェリー	後藤　清律	
	関東学生バドミントン連盟	副会長	遠藤　隆	
競技審判副部長	関東学生バドミントン連盟	常任委員	丸谷　千夏	
	関東学生バドミントン連盟	常任委員	清水　詩織	
競技委員	平田　昇	後藤　巴那	野中　佑紀	塚本　耕太
	中谷　亮太	森田　真衣	久保田　猛	石橋　太陽
	佐藤　智紀	三谷　奈央	風間　瑠菜	荒井　元輝
	堀江　悠生			
審判員	関東学生バドミントン連盟　加盟大学バドミントン部員			

大　会　要　項

第３回全日本学生バドミントンミックスダブルス選手権大会 要項

１．主　　催　　公益財団法人 日本バドミントン協会、全日本学生バドミントン連盟
２．主　　管　　関東学生バドミントン連盟、神奈川県バドミントン協会(申請中)
３．後　　援　　文部科学省、神奈川県、神奈川県教育委員会、公益財団法人神奈川体育協会
横浜市、横浜市体育協会
４．期　　日　　平成２７年８月１５日（土）～８月１６日（日）
５．会　　場　　日本体育大学健志台キャンパス米本記念体育館
〒227-0033　神奈川県横浜市青葉区鴨志田町 1221-1
TEL：045-963-7900　FAX：045-963-7903
６．日　　程　　８月１５日（土）　９：００　代表者会議
１０：００　開 会 式
１０：３０　試合開始（１～４回戦）
１６日（日）　１０：００　試合開始（準決勝・決勝）
表彰式、閉会式（競技終了後）
７．種　　目　　混合複
８．競技規則　　平成２７年度（公財）日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程 及び同公認審判員規程による
９．競技方法　　トーナメント方式とし３位決定戦は行わない。
１０．使用用器具　（公財）日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び平成２７年度第１種検定合格水鳥球を使用する
１１．参加資格　　平成２７年度（公財）日本バドミントン協会及び全日本学生連盟に登録しており、下記に該当する者
（１）平成２６年度第６５回全日本学生バドミントン選手権大会男女ダブルスでベスト３２以上の選手で平成２７年度学生連盟登録者
（２）平成２６年度第６５回全日本学生バドミントン選手権大会男女シングルスでベスト３２以上の選手で平成２７年度学生連盟登録者
（３）全日本学生バドミントン連盟に推薦された選手（若干名）
（４）各地区学生連盟に推薦された選手
推薦による枠数は以下の通りとする
北海道２組　東北２組　関東５組　中部２組　関西３組
中四国２組　九州２組
（５）前年度本大会のベスト８入賞選手
（６）（公財）日本バドミントン協会公認審判員の有資格者であること
１２．組合せ　　（公財）日本バドミントン協会指名の競技役員長（レフェリー）、競技審判部長（デピュティーレフェリー)と主管団体及び全日本学生バドミントン連盟との間で厳正に執り行う。
１３．参加費納入方法
（１）１組　６，０００円
（２）各地区学生連盟で一括して関東学生連盟の下記口座に納入すること。
振込先 みずほ銀行 青葉台支店(395)
口座番号 2031529
口座名義 関東学生バドミントン連盟(代表 宮崎重勝)
会計責任者　鈴木　優里(ｽｽﾞｷﾕﾘ) 携帯 090－8086-6751
納入開始日及び締切日　**平成27年7月6日(月)～7月10日(金)**

１４．申込書送付方法（１）全日本学生連盟ホームページからダウンロードした所定の申込書に必要事項を入力し「入力したファイル」を電子メールにて下記宛て送付すること。
※送付先　endo@cuc.ac.jp

大　会　要　項

（2）「入力したファイル」を３部印刷し、各々を正・副・控として『都道府県協会会長印を捺印』の上、各地区学連が一括して下記「申込場所」宛て送付すること。

（3）大会時に有効な審判手帳のコピーを同封し下記（2）まで郵送すること

１５．申込場所　（1）正　150-8050　東京都渋谷区神南１－１－１　岸記念体育会館内
公益財団法人　日本バドミントン協会　事務局　宛

（2）副　**227-0033　横浜市青葉区鴨志田町560－5**
サンヒルズ金子303号室　気付
第3回全日本学生バドミントンミックスダブルス選手権大会
事務局　宛

（3）控　各地区学連で保管のこと（大会当日持参のこと）

１６．申込締切り　（1）入力した「申し込みファイル」　７月１５日（水）２４時必着

（2）印刷した「正・副」　７月２１日（火）必着

１７．表　　彰　（1）優勝・準優勝及び3位には（公財）日本バドミントン協会より金メダル、銀メダル、銅メダルを授与する。

（2）優勝から第３位までの選手に表彰状を授与する。

１８．**大会事務局**　**〒227－0033**
横浜市青葉区鴨志田町560－5　サンヒルズ金子303号室　気付
第3回全日本学生バドミントンミックスダブルス選手権大会事務局
関東学生バドミントン連盟 委員長 天野　祐作（080－1282－4186）

１９．宿　　泊　宿泊斡旋は行わない。各自で宿泊先を確保下さい。

２０．着　　衣　色付き着衣を使用する場合は競技の品位を保つために（公財）日本バドミントン協会審査合格品とし、上衣ウェアの背面には大学名を必ず明示すること（全日本学生バドミントン連盟ホームページ「各種書類」にある『着衣上の背面、ロゴ等の表示に関する取り決め』を参照のこと）。
また、ゼッケンを使用する場合には、横３０ cm 縦１５ cm を基準とし、必ず四隅を固定すること。

２１．備　　考　（1）競技者（部長、監督、コーチ、主将、主務、選手）は必ず（公財）日本バドミントン協会登録会員であること。また、コーチ席に入るときには必ずＩＤを携帯すること。

（2）競技者は、マッチにふさわしい服装で臨むこと。また競技場に入る際は、必ず室内シューズを着用すること。また、携帯電話、パソコン等それに類似したモバイル機器も電源を切ること

（3）事故があった場合には、応急処置は行うが、その後の責任は各参加者の負担とする。

（4）各大学は、代表者会議に１名、開会式には選手全員が必ず出席すること。

（5）病気・事故に備えて、各自健康保険証を持参すること。

（6）大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。

（7）（公財）日本バドミントン協会環境委員会からのお願い
①開催地のゴミの分別収集にご協力下さい。（ゴミは各大学で責任をもって持ち帰って下さい。）
②宿泊先の部屋から出る時には必ず、エアコン、テレビ、ライトのスイッチを消して下さい。
③マイ歯ブラシを持参して大会に参加して下さい。

※１．ベスト４までの入賞者は全日本総合バドミントン選手権大会混合複本選に推薦する。

※２．ベスト８までの入賞者は全日本総合バドミントン選手権大会混合複予選に推薦する。

以上

競技・審判上の注意

1．競技上の注意

1）競技規則等について
本大会は、平成 27 年度（公財）日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程、公認審判員規程および全日本学生バドミントン連盟の大会要項により行います。

2）選手の集合について
各大学･選手は、初日の受付時間に受付を済ませて下さい。試合のコール後、速やかに直接コートに集合してください。
また、コール後 5 分以上経過してコートに選手が揃わない場合には棄権とみなす場合もあります。
あらかじめ棄権がわかっている場合には、代表者会議の際に申し出てください。（所定の棄権届出用紙に必要事項を記載し、提出していただきます）

3）練習時間について
試合開始前の練習は時間を設けません。開場後の練習時間を利用して下さい。
なお、開場後の練習時間を除き空きコート・体育館内で、シャトルを打っての練習や素振り等の練習はできません。

4）連続試合の間隔について
連続試合の場合は、試合終了後 15 分程度を空き時間とします。

5）インターバルについて
すべてのゲーム中に、一方のサイドのスコアが 11 点になったとき、60 秒を超えないインターバルを認め、第 1 ゲームと第 2 ゲームの間、第 2 ゲームと第 3 ゲームの間に、120 秒を超えないインターバルを認めます。（競技規則第 16 条第 2 項）

6）アドバイスについて
シャトルがインプレーでないときに限り、プレーヤーはマッチ中にアドバイスを受けることができます。コーチは、許可されたインターバルを除き、指定された椅子に着席するものとし、チェンジエンズの都度、帯同するサイドへの移動をお願いいたします。
コーチ席の移動の時は、必ずシャトルがインプレーでなくなってから移動すること

7）競技時のプレーヤーの服装について
色付き着衣を使用する場合は（公財）日本バドミントン協会の審査合格品とします。(大会運営規程第 23 条)
また、上衣の背面中央に所属する大学名をはっきり確認できるよう明示してください。ゼッケンを使用する場合には四隅をしっかりと固定してください。

8）シャトルについて
シャトルは、第 1 種検定合格品を使用し、銘柄の変更には応じられません。

9）プレーヤー以外の競技者（部長、監督、コーチ、主務）についても、マッチ（試合）に相応しい服装で望んでください。

2．審判上の注意

1）審判の担当について
主審は主管者にて行います。
1～4 回戦の線審は、初回の試合は主管者で行いますが、以降の試合については、敗者の方が線審を行ってください。
準決勝以降の試合はすべて主管者側でおこないます。
得点表示は、両チーム相談の上、行ってください。ご協力をお願いいたします。

2）プレーヤーがコートを離れることについて
プレーヤーは競技規則第 16 条第 2 項のインターバルを除き、マッチ（試合）中、主審の許可なしにコートを離れてはなりません。給水やタオルの使用については、必ず主審の許可を得てください。なお、給水の容器についてはフタ付きのものとし、倒れてもこぼれないものを使用してください。缶や紙パックのドリンクの持ち込みは禁止とします。

3）プレーヤーの遅延について
プレーヤーは、どんなことがあっても体力や息切れを回復できるように、またはアドバイスを受けるためにプレーを遅らせてはなりません。また、コート内を不必要に歩き回ったりすることは許されません。

4）コートの外からのアドバイスについて
シャトルがインプレーでないときに限り、プレーヤーはマッチ（試合）中、アドバイスを受けることができます。

競技・審判上の注意

5）プレーヤー以外の競技者がコートに入ることについて
プレーヤー以外の競技者は、原則としてコートに入ってはなりませんが、競技規則第 16 条第 2 項に定めるインターバルでは、どちらのサイドも同時に 2 人までコートに入ることができます。これは、エンドを替えた後入り、主審が「･･･20 秒」とコールしたらコートを離れるものとします。

6）シャトルの交換について
マッチ（試合）中のシャトルの交換は、主審が必要かどうかを決定します。

7）不品行な振舞いについて
競技規則第 16 条第 4 項、第 5 項、第 6 項のいかなる違反に対しても、主審は次の処置をとります。
(1) 違反したサイドに警告をします。
(2) 一度警告を受けた後、再び違反した場合は、そのサイドをフォルトにします。
(3) 目に余る不品行な振舞いをしたり、またはそれを続けたりした場合には、その違反したサイドをフォルトとし、直ちに競技役員長（レフェリー）に報告します。

8）判定への質問について
審判員の判定に対して疑問がある場合は、当該プレーヤーに限り質問することが認められます。
ただし、抗議あるいは異議であってはなりません。

9）マッチ（試合）中の棄権について
マッチ（試合）中に選手から棄権の申し出があったときには、主審は直ちに競技役員長（レフェリー）に報告します。

10）線審の判定について
線審は担当ラインについて、「イン」・「アウト」・「判定できない」を判定し、合図をしてください。また、アウトのときは、大きな声で「アウト」とコールしてください。

3．その他の注意

1）部旗・応援旗の掲示について
部旗等は競技に支障をきたさない大きさのものを使用してください。競技に支障をきたすと判断される場合には、移動をお願いいたします。また、部旗等は観覧席に掲示するものとし、貼り付ける場合にはガムテープ等は使用せず必ずひもを使用してください。

2）ロージンの使用について
ロージンを使用する際はフロアにビニールを敷いて、さらに袋に入れて使用するようにして下さい。

3）ビデオ撮影について
試合中のビデオ撮影は、バッテリー使用による撮影のみ認めます。体育館内の電源を使用することは禁止します。

4）ごみについて
大会中に発生したごみは、本部が設置するごみ袋に捨て、会場のごみ箱は使用しないで下さい。また、館内の自販機以外で購入したペットボトルは、必ずお持ち帰りください。

5）喫煙について
会場内での喫煙は、館外に指定された場所以外では絶対吸わないでください。トイレで喫煙するような行為があれば、大会が続行できませんので絶対しないでください。

6）飲食について
アリーナ内での飲食は禁止します。

7）その他
①フロアー内は土足禁止です。フロアー内では必ず室内シューズを着用してください。
②雑巾をフロアに持ち込む場合はフロアを保護するものを下に敷いて下さい。
③貴重品は各自で管理して下さい。盗難・紛失には責任を負いません。
④試合結果の配布は、競技終了後準備ができ次第放送で連絡致します。
⑤スポーツ傷害保険に加入しています。ケガ等あった時は本部まで連絡して下さい。

大　会　日　程

8月15日(土)	日本体育大学健志台キャンパス 米本記念体育館視聴覚室	
	代表者会議	9時より
	開会式	10時より
	1～4回戦	10時30分より

8月16日(日)	日本体育大学健志台キャンパス 米本記念体育館	
	準決勝・決勝	10時より
	表彰式、閉会式	(競技終了後)

タイムテーブル

タイムテーブルⅠ	第１日目【８月１５日(土)】
	日本体育大学健志台キャンパス米本記念体育館

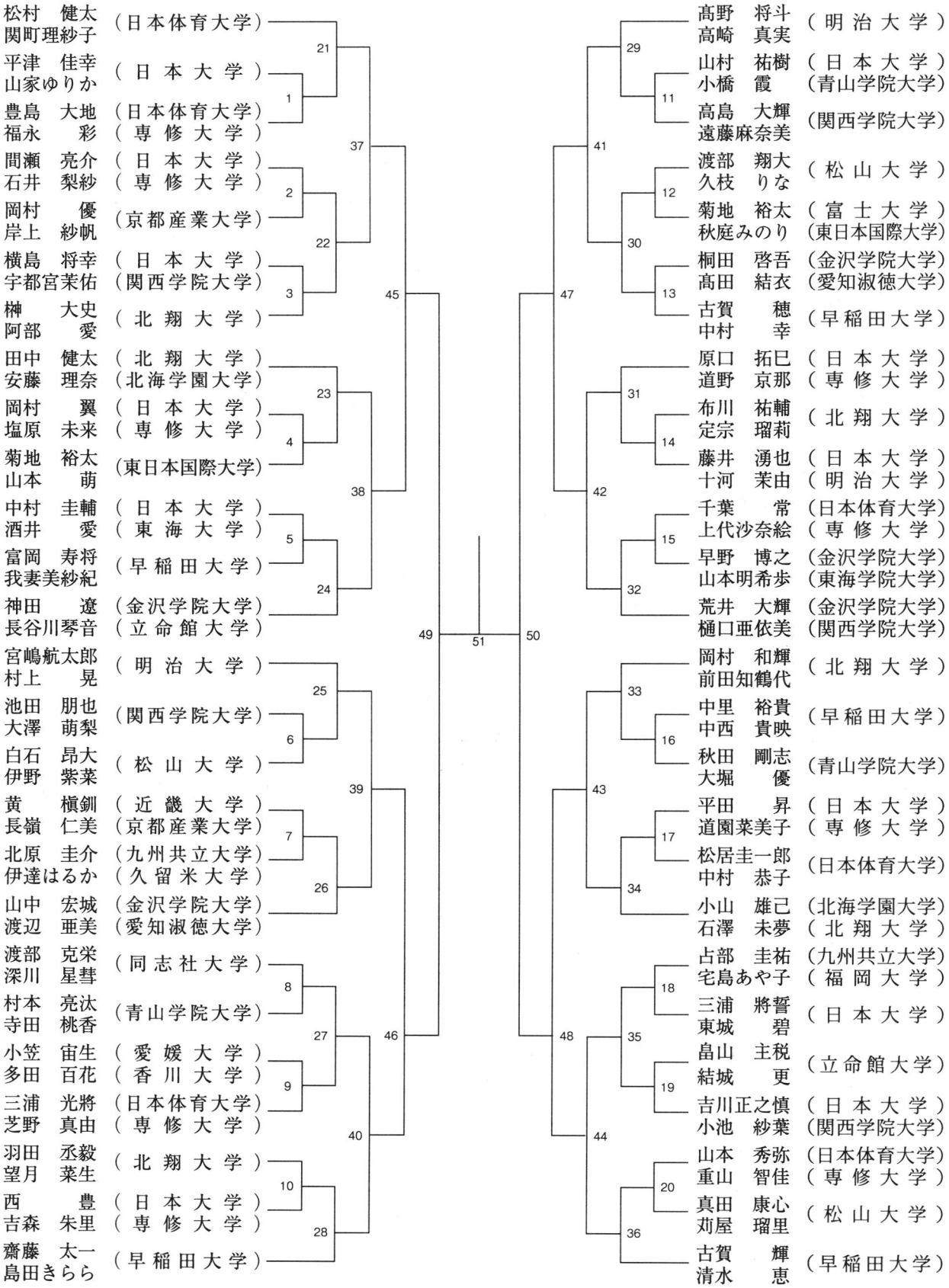
コート		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
10:30 ～	1回戦	1	2	3	4	5	6	7	8				
		9	10	11	12	13	14	15	16				
		17	18	19	20								
	2回戦	21	22	23	24	25	26	27	28				
		29	30	31	32	33	34	35	36				
	3回戦	37	38	39	40	41	42	43	44				
	4回戦	45	46	47	48								

※試合の進行によりコートを変更して行う場合もある。
※試合が連続する場合は１５分間の時間をあけて行う。

タイムテーブルⅡ	第２日目【８月１６日(日)】
	日本体育大学健志台キャンパス米本記念体育館

コート						5	6	7	8				
10:00 ～	準決勝						49	50					
	決　勝						51						

組　合　せ


松村　健太
関町理紗子　（日本体育大学）
平津　佳幸
山家ゆりか　（日本大学）
豊島　大地
福永　彩　（日本体育大学・専修大学）
間瀬　亮介
石井　梨紗　（日本大学・専修大学）
岡村　優
岸上　紗帆　（京都産業大学）
横島　将幸
宇都宮茉佑　（日本大学・関西学院大学）
榊　大史
阿部　愛　（北翔大学）
田中　健太
安藤　理奈　（北翔大学・北海学園大学）
岡村　翼
塩原　未来　（日本大学・専修大学）
菊地　裕太
山本　萌　（東日本国際大学）
中村　圭輔
酒井　愛　（日本大学・東海大学）
富岡　寿将
我妻美紗紀　（早稲田大学）
神田　遼
長谷川琴音　（金沢学院大学・立命館大学）
宮嶋航太郎
村上　晃　（明治大学）
池田　朋也
大澤　萌梨　（関西学院大学）
白石　昂大
伊野　紫菜　（松山大学）
黄　槇釧
長嶺　仁美　（近畿大学・京都産業大学）
北原　圭介
伊達はるか　（九州共立大学・久留米大学）
山中　宏城
渡辺　亜美　（金沢学院大学・愛知淑徳大学）
渡部　克栄
深川　星彗　（同志社大学）
村本　亮汰
寺田　桃香　（青山学院大学）
小笠　宙生
多田　百花　（愛媛大学・香川大学）
三浦　光將
芝野　真由　（日本体育大学・専修大学）
羽田　丞毅
望月　菜生　（北翔大学）
西　豊
吉森　朱里　（日本大学・専修大学）
齋藤　太一
島田きらら　（早稲田大学）
高野　将斗
高崎　真実　（明治大学）
山村　祐樹
小橋　霞　（日本大学・青山学院大学）
高島　大輝
遠藤麻奈美　（関西学院大学）
渡部　翔大
久枝　りな　（松山大学）
菊地　裕太
秋庭みのり　（富士大学・東日本国際大学）
桐田　啓吾
高田　結衣　（金沢学院大学・愛知淑徳大学）
古賀　穂
中村　幸　（早稲田大学）
原口　拓巳
道野　京那　（日本大学・専修大学）
布川　祐輔
定宗　瑠莉　（北翔大学）
藤井　湧也
十河　茉由　（日本大学・明治大学）
千葉　常
上代沙奈絵　（日本体育大学・専修大学）
早野　博之
山本明希歩　（金沢学院大学・東海学院大学）
荒井　大輝
樋口亜依美　（金沢学院大学・関西学院大学）
岡村　和輝
前田知鶴代　（北翔大学）
中里　裕貴
中西　貴映　（早稲田大学）
秋田　剛志
大堀　優　（青山学院大学）
平田　昇
道園菜美子　（日本大学・専修大学）
松居圭一郎
中村　恭子　（日本体育大学）
小山　雄己
石澤　未夢　（北海学園大学・北翔大学）
占部　圭祐
宅島あや子　（九州共立大学・福岡大学）
三浦　將誓
東城　碧　（日本大学）
畠山　主税
結城　更　（立命館大学）
吉川正之慎
小池　紗葉　（日本大学・関西学院大学）
山本　秀弥
重山　智佳　（日本体育大学・専修大学）
真田　康心
苅屋　瑠里　（松山大学）
古賀　輝
清水　恵　（早稲田大学）
1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34
35
36
37
38
39
40
41
42
43
44
45
46
47
48
49
50
51

選　手　名　簿

前年度本大会ベスト８位以内　及び 第65回全日本学生選手権大会ベスト３２以内の有資格者								
1	松村　健太	(日本体育大学)		21	中村　圭輔	(日本大学)		
	関町理紗子				酒井　愛	(東海大学)		
2	松居圭一郎	(日本体育大学)		22	岡村　和輝	(北翔大学)		
	中村　恭子				前田知鶴代			
3	三浦　光將	(日本体育大学)		23	榊　大史	(北翔大学)		
	芝野　真由	(専修大学)			阿部　愛			
4	千葉　常	(日本体育大学)		24	羽田　丞毅	(北翔大学)		
	上代沙奈絵	(専修大学)			望月　菜生			
5	山本　秀弥	(日本体育大学)		25	布川　祐輔	(北翔大学)		
	重山　智佳	(専修大学)			定宗　瑠莉			
6	豊島　大地	(日本体育大学)		26	荒井　大輝	(金沢学院大学)		
	福永　彩	(専修大学)			樋口亜依美	(関西学院大学)		
7	山村　祐樹	(日本大学)		27	神田　遼	(金沢学院大学)		
	小橋　霞	(青山学院大学)			長谷川琴音	(立命館大学)		
8	吉川正之慎	(日本大学)		28	早野　博之	(金沢学院大学)		
	小池　紗葉	(関西学院大学)			山本明希歩	(東海学院大学)		
9	原口　拓巳	(日本大学)		29	渡部　克栄	(同志社大学)		
	道野　京那	(専修大学)			深川　星彗			
10	横島　将幸	(日本大学)		30	黄　稹　钏	(近畿大学)		
	宇都宮茉佑	(関西学院大学)			長嶺　仁美	(京都産業大学)		
11	間瀬　亮介	(日本大学)		31	岡村　優	(京都産業大学)		
	石井　梨紗	(専修大学)			岸上　紗帆			
12	平田　昇	(日本大学)		32	渡部　翔大	(松山大学)		
	道園菜美子	(専修大学)			久枝　りな			
13	岡村　翼	(日本大学)		33	白石　昂大	(松山大学)		
	塩原　未来	(専修大学)			伊野　紫菜			
14	古賀　輝	(早稲田大学)						
	清水　恵							
15	齋藤　太一	(早稲田大学)						
	島田きらら							
16	髙野　将斗	(明治大学)						
	高崎　真実							
17	宮嶋航太郎	(明治大学)						
	村上　晃							
18	秋田　剛志	(青山学院大学)						
	大堀　優	(青山学院大学)						
19	村本　亮汰	(青山学院大学)						
	寺田　桃香	(青山学院大学)						
20	平津　佳幸	(日本大学)						
	山家ゆりか							

全日本学連及び各地区学連からの推薦選手			
1	古賀　穂	(早稲田大学)	全日本
	中村　幸	(早稲田大学)	
2	藤井　湧也	(日本大学)	
	十河　茉由	(明治大学)	
3	三浦　將誓	(日本大学)	
	東城　碧	(日本大学)	
4	田中　健太	(北翔大学)	北海道
	安藤　理奈	(北海学園大学)	
5	小山　雄己	(北海学園大学)	
	石澤　未夢	(北翔大学)	
6	菊地　裕太	(東日本国際大学)	東北
	山本　萌	(東日本国際大学)	
7	菊地　裕太	(富士大学)	
	秋庭みのり	(東日本国際大学)	
8	中里　裕貴	(早稲田大学)	関東
	中西　貴映	(早稲田大学)	
9	富岡　寿将	(早稲田大学)	
	我妻美紗紀	(早稲田大学)	
10	西　豊	(日本大学)	
	吉森　朱里	(専修大学)	
11	高島　大輝	(関西学院大学)	関西
	遠藤麻奈美	(関西学院大学)	
12	池田　朋也	(関西学院大学)	
	大澤　萌梨	(関西学院大学)	
13	畠山　主税	(立命館大学)	
	結城　更	(立命館大学)	
14	山中　宏城	(金沢学院大学)	中部
	渡辺　亜美	(愛知淑徳大学)	
15	桐田　啓吾	(金沢学院大学)	
	髙田　結衣	(愛知淑徳大学)	
16	真田　康心	(松山大学)	中四国
	苅屋　瑠里	(松山大学)	
17	小笠　宙生	(愛媛大学)	
	多田　百花	(香川大学)	
18	北原　圭介	(九州共立大学)	九州
	伊達はるか	(久留米大学)	
19	占部　圭祐	(九州共立大学)	
	宅島あや子	(福岡大学)	

秩父宮・秩父宮妃杯争奪　第65回全日本学生バドミントン選手権大会

種目	MT 男子団体	WT 女子団体	MS 男子単	MD 男子複	WS 女子単	WD 女子複
参加数	32	32	98	96	96	96
優　勝	中央大学	筑波大学	西本 拳太 (中央大学)	高野 将斗 宮嶋 航太郎 (明治大学)	田中 志穂 (法政大学)	田中 志穂 市丸 美里 (法政大学)
準優勝	法政大学	龍谷大学	山口 容正 (日本大学)	藤田 康史 中塩 和希 (日本体育大学)	下田 菜都美 (龍谷大学)	今野 あゆみ 樋口 帆渚実 (法政大学)
3　位	日本体育大学	法政大学	古賀 輝 (早稲田大学)	岡村 和輝 榊 大史 (北翔大学)	漆崎 真子 (筑波大学)	加藤 美幸 柏原 みき (筑波大学)
	早稲田大学	専修大学	堀内 研人 (法政大学)	神田 遼 荒井 大輝 (金沢学院大学)	福永 彩 (専修大学)	浦谷 夏未 篠田 未来 (専修大学)
5　位	帝京大学	日本大学	松村 健太 (日本体育大学)	平津 佳幸 間瀬 亮介 (日本大学)	森 みず穂 (龍谷大学)	公受 美帆 小見山 彩 (龍谷大学)
	龍谷大学	日本体育大学	五十嵐 優 (中央大学)	佐々木 豪史 渡部 克栄 (同志社大学)	齊藤 佳奈 (北翔大学)	清水 恵 島田 きらら (早稲田大学)
	日本大学	北翔大学	朝岡 渉太 (龍谷大学)	岡村 翼 山村 祐樹 (日本大学)	中尾 佳淑 (龍谷大学)	本田 恵利奈 野村 有美 (北翔大学)
	明治大学	関西学院大学	近藤 拓未 (中央大学)	古賀 輝 齋藤 太一 (早稲田大学)	川端 すみれ (日本体育大学)	木戸 よし美 柴村 真希 (日本体育大学)
9　位	甲南大学	同志社大学	小高 拓也 (日本大学)	星 大智 松本 アキラ (日本大学)	大堀 優 (青山学院大学)	樋口 亜依美 小池 紗葉 (関西学院大学)
	九州国際大学	立命館大学	竹内 義憲 (日本体育大学)	平田 昇 吉川 正之慎 (日本大学)	本田 恵利奈 (北翔大学)	村山 果帆 中井川 夏美 (専修大学)
	金沢学院大学	京都産業大学	松本 アキラ (日本大学)	鈴木 大貴 広瀬 功樹 (近畿大学)	芝野 真由 (専修大学)	中尾 佳淑 宮原 唯 (龍谷大学)
	松山大学	明治大学	荒井 大輝 (金沢学院大学)	奥石 涼 原口 拓巳 (日本大学)	山本 明希歩 (東海学院大学)	俣村 鈴 牟田 香菜子 (龍谷大学)
	同志社大学	東海学院大学	佐野 拓磨 (法政大学)	斉藤 謙太 武井 雄祐 (帝京大学)	奥 幸那 (筑波大学)	高崎 真実 村上 晃 (明治大学)
	近畿大学	東京女子体育大学	高野 将斗 (明治大学)	佐伯 健人 島倉 賢太郎 (日本大学)	山崎 絢子 (立命館大学)	前田 知鶴代 定宗 瑠莉 (北翔大学)
	北翔大学	早稲田大学	西川 裕次郎 (法政大学)	伊佐 勇希 森田 努 (帝京大学)	高木 美季 (日本体育大学)	芝野 真由 道園 菜美子 (専修大学)
	青山学院大学	松山大学	奥谷 真光 (近畿大学)	横島 将幸 中村 圭輔 (日本大学)	小森 愛美 (龍谷大学)	宮崎 みなみ 酒瀬川 美波 (法政大学)

秩父宮・秩父宮妃杯争奪　第６５回全日本学生バドミントン選手権大会

平成２６年１０月２４日(土)～１０月３０日(木)　　愛知県一宮市　総合体育館

種目	MT 男子団体	WT 女子団体	MS 男子単	MD 男子複	WS 女子単	WD 女子複
参加数	32	32	98	96	96	96
１７位	天理大学	金沢学院大学	成富 勇太 (龍谷大学)	成富 勇太 内田 裕太郎 (龍谷大学)	重山 智佳 (専修大学)	岸田 洋子 深川 星慧 (同志社大学)
	広島大学	青山学院大学	南 淳也 (同志社大学)	山本 皓策 木村 健太朗 (筑波大学)	宮沢 麻耶 (同志社大学)	福永 彩 上代 沙奈絵 (専修大学)
	久留米大学	天理大学	岡村 優 (京都産業大学)	新居 克哉 佐々木 健斗 (龍谷大学)	杉野 文保 (龍谷大学)	中村 美輝 宇都宮 茉佑 (関西学院大学)
	敬和学園大学	九州共立大学	西方 承平 (北翔大学)	中野 克哉 湯谷 郁人 (帝京大学)	嶺井 優希 (龍谷大学)	宮沢 麻耶 近藤 佐希子 (同志社大学)
	京都産業大学	愛媛大学	山崎 真央 (日本大学)	吉森 司 早野 博之 (金沢学院大学)	岸上 紗帆 (京都産業大学)	高田 ももこ 長嶺 仁美 (京都産業大学)
	仙台大学	愛知淑徳大学	清水 智彦 (龍谷大学)	小林 俊也 櫻井 恵介 (明治大学)	小林 美紀 (法政大学)	下田 菜都美 森 みず穂 (龍谷大学)
	立命館大学	神戸学院大学	松居 圭一郎 (日本体育大学)	松居 圭一郎 三浦 光將 (日本体育大学)	酒井 愛 (東海大学)	嶺井 優希 山藤 千彩 (龍谷大学)
	東海学院大学	東北福祉大学	原口 拓巳 (日本大学)	大橋 擁太郎 常陰 愁平 (立命館大学)	小橋 霞 (青山学院大学)	大堀 優 寺田 桃香 (青山学院大学)
	高知大学	北海学園大学	藤田 康史 (日本体育大学)	奥谷 真光 有冨 直人 (近畿大学)	村山 果帆 (専修大学)	岡田 奏世 茂木 美穂 (日本大学)
	北海道教育大学旭川校	高知大学	藤田 遼 (金沢学院大学)	羽田 丞毅 布川 祐輔 (北翔大学)	中村 麻裕 (九州国際大学)	久枝 りな 伊野 紫菜 (松山大学)
	筑波大学	東海大学	黄 槙釧 (近畿大学)	竹内 義憲 島田 大輝 (日本体育大学)	樋口 亜依美 (関西学院大学)	阿部 愛 齊藤 佳奈 (北翔大学)
	立教大学	関西大学	佐伯 健人 (日本大学)	秋田 剛志 村本 亮汰 (青山学院大学)	樫山 朋美 (立命館大学)	皆木 風香 望月 菜生 (北翔大学)
	東北福祉大学	東日本国際大学	三國屋 太一 (金沢学院大学)	千葉 常 松村 健太 (日本体育大学)	中村 恭子 (日本体育大学)	樫山 朋美 長谷川 琴音 (立命館大学)
	神奈川大学	武庫川女子大学	三浦 昂 (法政大学)	渡部 翔大 白石 昂大 (松山大学)	寺田 桃香 (青山学院大学)	塩原 未来 石井 梨紗 (専修大学)
	関西学院大学	福岡大学	鈴木 翔太 (帝京大学)	南 淳也 福家 匠麻 (同志社大学)	柏原 みき (筑波大学)	山家 ゆりか 東城 碧 (日本大学)
	九州共立大学	札幌大学	名田 康平 (金沢学院大学)	豊島 大地 山本 秀弥 (日本体育大学)	道野 京耶 (専修大学)	藤本 陽奈 翠簾屋 乃梨子 (龍谷大学)

1)昨年のインカレでダブルス・シングルスともベスト３２位の者は本大会に推薦される。
2)昨年の大会でベスト８位の者は本大会に推薦される。
3)上記以外に、全日本学連(若干名)と７地区各学連から指定された枠内で推薦がある。
4)平成２６年度４年生は参加資格はない(表中塗りつぶしの者)。

過　去　の　成　績

年	回	順位	名　前（男子）	大学名	名　前（女子）	大学名	開催地
2013	1	1	藤巻 嵩寛	日本体育大学	本郷 由貴	日本体育大学	神奈川
		2	塚本 好喜	日本体育大学	関根 早織	日本体育大学	
		3	樋渡 元志	金沢学院大学	樋口 亜依美	関西学院大学	
		3	長谷川 達也	日本体育大学	木戸 よし美	日本体育大学	
2014	2	1	竹内　義憲	日本体育大学	木戸 よし美	日本体育大学	神奈川
		2	松村　健太	日本体育大学	関町　理紗子	日本体育大学	
		3	古賀　輝	早稲田大学	清水　恵	早稲田大学	
		3	三浦　光將	日本体育大学	浦谷　夏未	専修大学	
2015	3	1					神奈川
		2					
		3					
		3					
2016	4	1					
		2					
		3					
		3					
2017	5	1					
		2					
		3					
		3					
2018	6	1					
		2					
		3					
		3					
2019	7	1					
		2					
		3					
		3					
2020	8	1					
		2					
		3					
		3					
2021	9	1					
		2					
		3					
		3					
2022	10	1					
		2					
		3					
		3					
2023	11	1					
		2					
		3					
		3					
2024	12	1					
		2					
		3					
		3					
2025	13	1					
		2					
		3					
		3					
2026	14	1					
		2					
		3					
		3					

全日本学生バドミントン連盟　歴代委員長・副委員長名簿

年	回	委員長		副委員長			
昭和25	1	中野　博吉	（法　大）	児玉　　功	（明治大）	大圃　秀生	（関学大）
26	2	中野　博吉	（法　大）	児玉　　功	（明治大）	大圃　秀生	（関学大）
27	3	中野　博吉	（法　大）			大圃　秀生	（関学大）
28	4	本多　養生	（立教大）			高谷　芳明	（同志社大）
29	5	有馬　英三	（立教大）			武田　一徳	（関学大）
30	6	勝俣　光博	（法　大）	鳴海　国博	（日　大）	小林正太郎	（同志社大）
31	7	七尾　邦彦	（明　大）			西　　慶修	（関　大）
32	8	折井　利彦	（立　大）				
33	9	関本　宣治	（日　大）			田中　康夫	（関学大）
34	10	春日　　操	（明　大）	三浦　秀夫	（慶　大）	西山　政弘	（関　大）
35	11	石川　千明	（立　大）				
36	12	今井　国夫	（慶　大）				
37	13	原　　紘一	（法　大）				
38	14	平林　久志	（慶　大）	泰　　浩	（立　大）		
39	15	泰　　浩	（立　大）				
40	16	尾　　健生	（明　大）				
41	17	二方　忠英	（慶　大）	富橋　末治	（法　大）		
42	18	渡辺　清司	（慶　大）	木村　　登	（明　大）		
43	19	柴原　広守	（青学大）	本島　義男	（明　大）		
44	20	本島　義男	（明　大）	菅原　　元	（慶　大）		
45	21	菅原　　元	（慶　大）	谷浦　　隆	（日体大）		
46	22	桐竹　　賢	（早　大）	保坂　佳人	（日体大）		
47	23	大胡田　茂	（早　大）	池田　茂樹	（専　大）		
48	24	中村　和衛	（明　大）	白鳥　路雄	（青学大）		
49	25	中島　一雄	（日体大）	大川　　章	（法　大）		
50	26	生田　隆朗	（青学大）	栗　　英剛	（中　大）		
51	27	栗　　英剛	（中　大）	細田　　仁	（慶　大）		
52	28	坂根　清貴	（日体大）	鈴木　三郎	（法　大）		
53	29	林　　健二	（立　大）	渡辺　雅人	（慶　大）	高橋　清治	（日体大）
54	30	渡辺　雅人	（慶　大）	川上　隆康	（法　大）		
55	31	星野　寛一	（日体大）	中原　岳志	（青学大）		
56	32	稲垣　　明	（明　大）	中原　岳志	（青学大）	鈴木　仁一	（日体大）
57	33	鈴木　仁一	（日体大）	青木　　孝	（慶　大）		
58	34	後藤　啓三	（専　大）	上島　康秀	（日　大）		
59	35	松岡　典昭	（日体大）	小飼　清統	（法　大）		
60	36	前田　忠則	（中　大）	穂坂　久夫	（明　大）	長沢　伸二	（日体大）
61	37	前川　正則	（中　大）	酒井　　学	（専　大）	青山　正伸	（法　大）
62	38	青山　正伸	（法　大）	蘇田　幹彦	（日　大）	園部　一彦	（明　大）
63	39	園部　一彦	（明　大）	矢野　弘和	（中　大）	長島　俊彦	（日　大）
平成1	40	長島　俊彦	（日　大）	満岡　博隆	（日体大）	百上幸一郎	（日　大）
2	41	百上幸一郎	（日　大）	清川　芳隆	（日体大）		
3	42	清川　芳隆	（日体大）	折茂　由紀	（日体大）	久保田　剛	（法　大）
4	43	前田　吉憲	（日　大）	山田　浩司	（日体大）		
5	44	山田　浩司	（日体大）	斉藤　　実	（日体大）		
6	45	斉藤　　実	（日体大）	山田　彰誠	（千商大）		
7	46	山田　彰誠	（千商大）	熊　　淳志	（日体大）		
8	47	熊　　淳志	（日体大）	前田　真利	（日体大）		
9	48	前田　真利	（日体大）	成田　　剛	（中　大）		
10	49	成田　　剛	（中　大）	門間　寛幸	（日体大）		
11	50	門間　寛幸	（日体大）	菊池　淳平	（中　大）		
12	51	門間　寛幸	（日体大）	菊池　淳平	（中　大）		
13	52	今泉　　渉	（日体大）	小久保　英	（東海大）		
14	53	今泉　　渉	（日体大）	小久保　英	（東海大）		
15	54	長原　正博	（中　大）	帰山　広規	（日体大）	岡本　一晃	（龍谷大）
16	55	帰山　広規	（日体大）	熊本　英治	（日　大）		
17	56	帰山　広規	（日体大）	岩田　　潤	（名学大）	西川　弘憲	（大学大）
18	57	本多　裕樹	（日体大）	石戸谷美希	（東女体大）	市橋　尚之	（龍谷大）
19	58	石戸谷美希	（東女大）	橋本　　進	（東海大）	横野　　智	（関西大）
20	59	橋本　　進	（東海大）	川上　晃宏	（京産大）	六本木義弘	（日体大）
21	60	會澤　文吾	（東海大）	谷山　　塁	（大院大）	小松　俊介	（早　大）
22	61	白鳥　　卓	（明　大）	伊藤　吉彦	（京産大）	松井　夏希	（日　大）
23	62	大田　春菜	（東女大）	梅村　良平	（日体大）	児玉　　翔	（龍谷大）
24	63	原島　紗香	（日　大）	佐久間　瞳	（日女体大）	児玉　　翔	（龍谷大）
25	64	山岸　紗千	（帝京大）	村岡　　優	（東女体大）	河野　　豊	（関西大）
26	65	山口　　颯	（日体大）	西　　正記	（東海大）	松井　健悟	（近畿大）
27	66	山口　　颯	（日体大）	天野　祐作	（神奈川大）	松井　健悟	（近畿大）

主管学連の紹介

○は出場選手

関東学生バドミントン連盟					
役職	氏名	所属大学名	学年	XD	メッセージ
委員長	天野 祐作	神奈川大学	3		
副委員長	井出 陽子	日本女子体育大学	4		
副委員長	清川 里香	東京女子体育大学	4		
会計	鈴木 優里	日本体育大学	2		
常任委員	平田 昇	日本大学	4	○	
常任委員	後藤 巴那	日本体育大学	4		
常任委員	野中 佑紀	東海大学	4		
常任委員	塚本 耕太	法政大学	3		
常任委員	中谷 亮太	日本体育大学	3		
常任委員	丸谷 千夏	日本女子体育大学	2		
常任委員	清水 詩織	法政大学	2		
常任委員	森田 真衣	東京女子体育大学	2		
常任委員	久保田 猛	東海大学	2		
常任委員	石橋 太陽	慶應義塾大学	2		
常任委員	佐藤 智紀	日本体育大学	2		
常任委員	三谷 奈央	早稲田大学	2		
常任委員	堀江 悠生	帝京大学	1		
常任委員	風間 瑠菜	東海大学	1		
常任委員	荒井 元輝	日本体育大学	1		
常任委員	山口 颯	日本体育大学			全日本学生連盟委員長
常任委員	濵﨑 美夢	日本体育大学			全日本学生連盟会計

大会へ参加する選手の皆さんが最高のプレーを発揮できるよう、主管学連一同全力で運営に力を注ぎます。

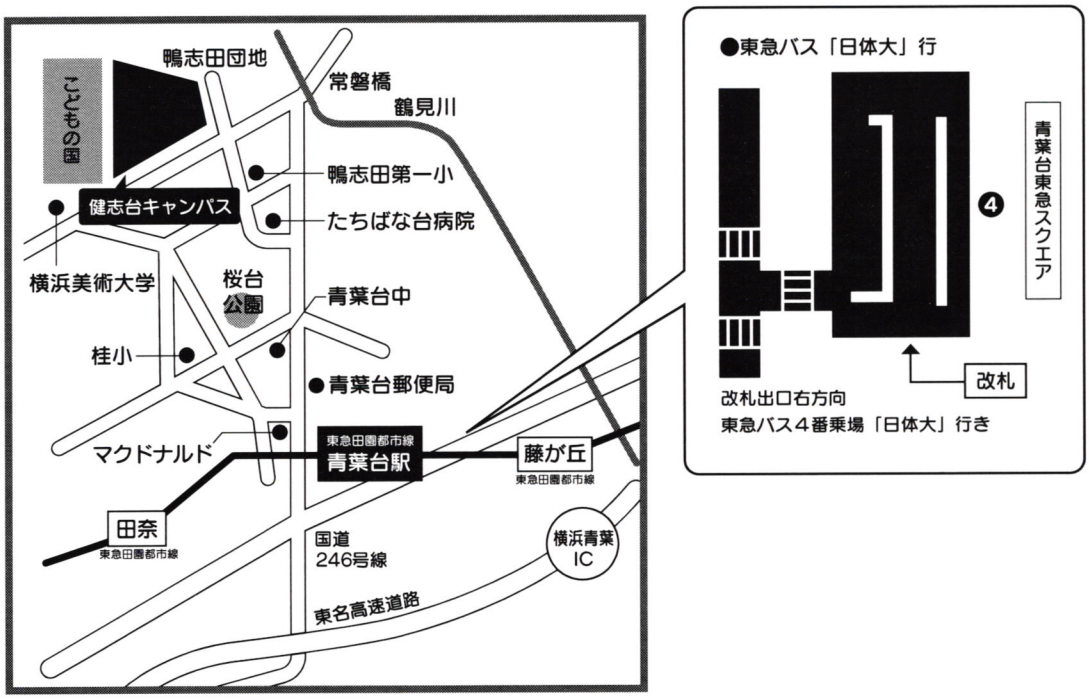
また、この神奈川での第３回全日本学生バドミントンミックスダブルス選手権大会が思い出に残るよう期待いたします。

会　場　案　内　図

日本体育大学

健志台キャンパス米本記念体育館

〒227-0033
神奈川県横浜市青葉区鴨志田町 1221-1
TEL（045）963-7900
FAX（045）963-7903



①東急田園都市線
「青葉台駅」下車
東急バス４番乗場　61 系統「日体大」行き
終点下車

②小田急線
「柿生駅」下車
小田急バス
こどもの国・町田バスターミナル行き
日体大下車

MIZUNO

明日は、きっと、できる。

最強に立ち向かえ。

早川賢一選手(日本ユニシス)

卓越したグリップ力・フィット感・耐久性・安定性のハイエンドモデル。

WAVE FANG RX

どんなに強い相手でも、勝ちたいという想いは変わらない。
打ちこまれる窮地に飛びついて、勝利をひろっていく。
しっかりと地面をとらえるグリップ力、足を包み込むフィット感、
どんなハードな動きにも壊れない耐久性…。
早川賢一も履くミズノの最高傑作が地面を味方につける。キミを高く羽ばたかせる。



71GA150562 ブラック×ホワイト/レッド

本体価格 各13,800円＋税［ベトナム製］

記載価格は、消費税抜きのメーカー希望小売価格です。 mizuno.jp 0120-320-799

大会運営規定一部変更

平成２５年５月１１日

加盟団体　　各位

公認レフェリー　　各位

公益財団法人　日本バドミントン協会

競技審判委員会

大会運営規程一部変更についての緊急通達

試合中のモバイル機器を使用したコーチングの禁止について

2012 年 12 月に BWF ではモバイル機器(iPad ・携帯電話等)を使用しての試合中のアドバイス・コーチングを禁止としました。

本会としても BWF ルールに基づき平成 25 年度 5 月 11 日以降の全ての大会においてモバイル機器使用による試合中のアドバイス・コーチングを禁止することとします。

(平成 25 年 5 月 11 日開催の理事会で決定)

大会運営に携わる競技役員特に日バ公認レフェリー及び、指導にあたる監督・コーチの方々は充分に理解し対応をお願いします。

以上

ウェア キャンペーン

GAMEWEAR

吸汗速乾性・耐久性に優れたDRY生地
カラーが豊富なゲームウェア!!



ゲームウェア

(税込) ¥2,500
■素材 ポリエステル100%

日本バドミントン協会
検定合格品





ターコイズ



Tシャツ

ゲームウェア同様のDRY生地
練習着や応援着に最適!!

(税込) ¥1,500
■素材 ポリエステル100%





ホットピンク

オリジナルプリントサービス キャンペーン

【1版使用例】

プリント色1色で1版



新規ご注文の場合

製作期間は
デザイン・サイズ
枚数等確定後
約2週間

ゲームウェア	プリント・製版代込み 1枚あたりの税込価格	Tシャツ
日本バドミントン協会検定合格品		
¥3,900	5～9枚	¥3,200
¥3,500	10枚以上	¥2,800

新規作製後2回目以降追加注文の場合

過去1年以内にプリントウェアをご注文したことがある場合

ゲームウェア	プリント代込み 1枚あたりの税込価格	Tシャツ
日本バドミントン協会検定合格品		
¥3,000	5枚以上	¥2,300

※作製版の保存期間は最新ご注文より1年間となります。1年を超えた場合は新規でのご注文となりますのでご了承ください。

お問い合わせはこちら
薫風スポーツ株式会社
info@kumpoo-sports.co.jp
TEL：047-383-9311
FAX：047-383-9312

MEMO

MEMO

Badminton MAGAZINE

バドミントン・マガジン

レッスン、イベント、グッズ、ピープル、チーム……。ビギナーから上級者、指導者まですべてのニーズに応える日本でただひとつのバドミントン専門誌

競技者必携、国内唯一の専門誌





毎月22日発売
B5判
定価860円
(税込)

年間定期購読のご案内

送料無料・特別定価の差額サービス！
お得な年間定期購読をぜひご利用ください
※配送の都合上、お届けが発売日より遅れる場合があります。

購読料金 1年間(12冊)▶10,320円(税込)

定期購読のお申し込みは
電話で 0120-413490 FAXで 0120-594134
HPから http://www.sportsclick.jp/subscribe.html

ベースボール・マガジン社の バドミントン関連書



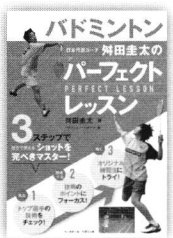
バドミントン 小椋久美子の
レベルアップNAVI ナビ

ジュニアも、シニアも楽しく学んで、うまくなる！
[技]編では、18のテーマごとに上達のポイント&練習法を紹介！ [心&体]編では試合や練習での心構え、おすすめトレーニングを伝授！ バドミントンがうまくなりたい人必読！
■MOOK 定価(本体1,148円+税)



片山卓哉の バドミントン
ボディ革命 体リセット57

片山卓哉 著
大反響『ボディ革命』の待望第二弾！ 体を整えるための「体リセットメニュー」57種目を紹介。ゆがんだ体をリセットすれば運動効率がよくなって、楽に動ける！
■書籍 定価(本体1,500円+税)



バドミントン 舛田圭太の
パーフェクトレッスン

舛田圭太 著
スマッシュ、カット、ヘアピン、ドライブ……。バドミントンでとくに重要な技術を、効果的に学べる一冊。「見る」→「習得する」→「磨く」の3部構成で無理なくレベルアップできる！
■書籍 定価(本体1,600円+税)



バドミントンのための
ストレッチ&体幹トレーニング

青木 達、渡辺哲義 共著
バドミントン選手にとって「カラダが資本」。効果的なカラダ作りの方法を、「ダイナミックストレッチ」「体幹トレーニング」「スタティックストレッチ」の3章に分けて紹介！
■書籍 定価(本体1,500円+税)



マンガでわかる！
バドミントンの技術
それゆけシャトル一家！

能登則男 監修
マンガでバドミントンの技術が学べる、かつてない一冊。6人家族の21のストーリーから、知りたい技術がよくわかる。
■書籍 定価(本体1,500円+税)



強くなるドリル・シリーズ
バドミントン
強豪校の秘練習法、教えます！

ヒント満載！名将の指導論&強豪校の練習法を大公開！
東大阪大柏原[大阪]／聖ウルスラ学院英智[宮城]／神戸村野工[兵庫]／関東第一[東京]／埼玉栄[埼玉]／勝山[福井]／日本橋女学館[東京]
■MOOK 定価(本体1,148円+税)



バドミントン ダブルス強化書 実戦に役立つ！

ジュニアから学生、シニアプレーヤーまですべてのダブルスプレーヤーに贈るダブルスの技術、戦術、練習法！ トップ選手の戦術や、インターハイ常連校の練習法を参考にしよう！
■MOOK 定価(本体1,148円+税)



片山卓哉の
バドミントン ボディ革命

片山卓哉 著
飛ばない、沈まない、うまくいかない。困ったときの解決法は？ 元全日本王者の理学療法士が、できない理由をチェックして、対策法を伝授する。
■書籍 定価(本体1,500円+税)

BASEBALL MAGAZINE SHA 株式会社ベースボール・マガジン社

http://bookcart.sportsclick.jp/
受注センター 0120-911-410(月～金10:00～12:00、13:00～16:00※除・祝祭日)



攻撃力は、進化する。

POWER UPGRADE

撃破するパワフルスマッシュに、圧倒するスピードドライブをプラス。
シーンによって自在に変化する新たな攻撃力。
ボルトリックは最強を目指し進化を続ける。

VOLTRIC 80 e-tune

NEW | ボルトリック 80E- チューン　¥24,000+税　日本製

YONEX®